

# 平成30年度 新潟大学歯学部同窓会学術セミナーⅢのご案内

## 目に見える、意識した感染対策

講師：新潟大学大学院医歯学総合研究科  
顎顔面口腔外科学分野  
高木 律男 教授



### 《職歴》

1980年 新潟大学歯学部卒業(10期生)  
1981年 新潟大学歯学部口腔外科学第二講座 助手  
1984年 新潟県厚生連・頸南病院 歯科勤務  
1987年 新潟大学歯学部 助手  
1989年 新潟大学歯学部附属病院 講師  
1992年 新潟大学歯学部 助教授  
1993年 文部省短期在外研究院(アメリカ合衆国)  
1998年 新潟大学歯学部 教授 現在に至る

日時：平成30年11月25日(日) 10:30～12:00

会場：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」  
新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1・2階

定員：50名

参加費：医師・歯科医師4,000円

歯科衛生士を含む医師以外の職種3,000円

新潟大学歯学部同窓生で、同窓会費の新規および現在口座自動振替利用会員  
さらに前納制度払い込み済み卒業後5年目以内の方は無料です。

今年度3回目のセミナーは、本学の10期生で新潟大学医歯学総合研究科顎顔面口腔外科学分野の  
高木律男教授に講師をお願いいたしました。

高木先生は新潟大学医歯学総合病院の院内感染対策委員会委員(歯科系感染対策検討専門部会  
長)に1998年より就任されており、院内感染対策と医療事故・偶発症に対する対応について豊富な臨  
床経験と研究成果に基づいてご講演していただきます。

本セミナーは、外来環、か強診の届出に必要な研修項目に対応したセミナーです。受講者にはセ  
ミナー終了後に修了証をお渡します。

なお、本セミナーは日本歯科衛生士会の研修1単位が取得できます。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先 新潟大学歯学部同窓会学術部  
gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp

# 目に見える、意識した感染対策

医療の感染報道として、病院内におけるアウトブレイクで患者が亡くなることとともに、歯科における感染対策が矢面に立つことが比較的多く感じる。特に歯科で話題になる場合には、どちらかという歯科治療を通して感染が成立したという話よりも、再利用器具の滅菌消毒管理や感染症に対する診療受入に関する問題など、医療環境を問題視する話題の方が目立つ。

歯科治療では口腔内の粘膜や歯・骨という硬組織を診療の対象としている。そこは唾液、血液や膿などを含む浸出液で満たされ(覆われ)ている。さらに、歯科が治療対象とするう蝕や歯周病自体が感染症であり、口腔内には常在菌として無数の微生物が生息している。ご存じの通り1996年に米国CDC(疾病予防局)は、「体液・湿性物質はすべて感染性微生物を含むことを前提に対策を取りましょう」というStandard Precautions(標準予防策)を提唱した。このような予防策が効果的であるかどうかを実証することは、感染の成立自体が複数の要因で成り立つことを考えると非常に困難である。しかし、Standard Precautionsの考え方に従って感染対策を実践することは、交叉感染を未然に防ぐとともに術者(医療者)の目や口の粘膜への曝露を軽減することに繋がる。それらは適切なタイミングで行われていなければ効果がない。もちろん一つの対策を取ることで100%の防御は無理であるが、少なくともすべての微生物に対して感染成立のリスクを低減させることは間違いない。

歯科では外来診療が中心であり、歯科治療を通して感染が成立していても実証しにくく、歯科医師も自分が感染していることに気付かないことすらある(歯科医師のB型肝炎の抗体陽性率は一般市民に比べて高い)。患者に対しても、一緒に歯科医療を提供する医療スタッフに対しても、感染対策を適切に実施していることを目に見える形で示すことで、関係者全員が安心して歯科治療に関与することができる。最近、感染対策は、病院内ばかりでなく、介護福祉施設や在宅の訪問診療でも求められるため“院内”を外して用いられることが多い。すなわち、医科や歯科、医師やスタッフで分けられるものでなく、どこでも誰にでも共通した項目となり、歯科ではさらに口腔領域の歯科治療に特化した対策が加わる。現在、まさに「目に見える、意識した感染対策」が必要になっている。

## 申し込み方法

※セミナー申し込み方法はメール受付のみです。携帯電話から送信する場合は必ずドメイン (@dent.niigata-u.ac.jp) 指定受信の設定をして下さい。

※メールの申し込み順に「申し込み確認票」をメール送信いたします。申し込み確認票に参加費の振込先及び入金期日を記載いたします。入金期日までに参加費をご入金下さい。

※以下の必要事項を新潟大学歯学部同窓会学術部 (gakujutsu@dent.niigata-u.ac.jp) にメールでご連絡下さい。タイトルは「同窓会学術セミナーⅢ 申し込み」として下さい。

必要事項 氏名:

出身大学:

卒業年度(何期):

メールアドレス:

※新潟大学歯学部同窓会ホームページ (<http://www.dent.niigata-u.ac.jp/alumni/>) からの申し込みも可能です。

※申し込み締め切りは平成30年11月16日(金)です。

※本セミナーは、外来環の届出に必要な研修項目の偶発症に対する緊急時の対応・感染症対策等の医療安全対策に対応するセミナーです。

なお、修了証はセミナー終了後にお渡しいたします。途中入場・退場された方にはお渡しできませんので予めご了承下さい。

※本セミナーは、日本歯科衛生士会の研修1単位(特定コース・歯科診療所等における医療安全管理対策)が取得できます。

※キャンセルの場合は、入金いただいた受講料の返金はありません。代理出席は可能ですので、受講者が変更になる場合は事前にご連絡下さい。

※自家用車で来られる方は近隣の有料駐車場をご利用下さい。

※日本歯科医師会会員の先生方は、日本歯科医師会生涯研修事業の単位を取得できます。当日は、ICカードをご持参ください。